

## 会 議 録

会議の名称	飯塚市奨学資金貸付審議会
開催日時	令和7年10月1日（水）14時00分～
開催場所	飯塚市新立岩5番5号 飯塚市本庁舎 第一委員会室
出席委員	森本 泰史、幸田 和洋、井上 千比呂、大里 錦子、金丸 睦子、野口 豊
欠席委員	大津 リサ
事務局職員	梶原 康治、大久保 恵子、鶴田 陽、栗林 泰地
会議内容	<p>1 開会</p> <p>2 事務局職員自己紹介</p> <p>3 審議会委員紹介</p> <p>4 教育部長あいさつ 前年度質問回答</p> <p>（事務局）：給付型の奨学金を検討してほしいとの意見を頂戴した。現状の基金での運営では、給付型にはできない。また、奨学金の公立高校への拡充については、継続協議とする。</p> <p>5 議題（1） 会長・副会長選出</p> <p>（事務局）：立候補、推薦なしのため、森本委員に会長、幸田委員に副会長をお願いしたい。</p> <p>（各委員）：異議なし</p> <p>議題（2） 令和8年度 予約募集における飯塚市奨学資金新規貸付奨学生の選考</p> <p>○事務局による配付資料の説明</p> <p>（野口委員）：3人の小論文採点者のうち1名だけが、他の2名とは大いに違う点数となっているが、審査基準は統一しているのか。</p> <p>（事務局）：統一した基準で採点しており、全審査員が全小論文採点するようにしている。</p> <p>（会 長）：採点方法の見直しなどを検討されてください。</p> <p>○申請者（高校等区分17名・大学等区分27名）を審議し、採用又は不採用の決定及び採用次点順位の決定をした。</p> <p>○結果：高校等区分10名、大学等区分20名を採用。</p> <p>6 その他</p>

	<p>(野口委員)：小論文試験欠席理由で部活動のものがいる。どうにか配慮して頂きたい。また、公立高校への奨学金拡充についても改めて継続協議をお願いしたい。更に、多子世帯補助など新規制度が出来ているので、加味しながら制度の拡充を行って頂きたい。</p> <p>(事務局)：部活動生が小論文試験を受験できるように第二受験日を導入した。継続していく。奨学金事業の拡充については継続検討していく。</p> <p>(副会長)：第二日程での受験については、例えば公文書をつけるなどに限定したほうが公平性が出て良いのではないか。</p> <p>(野口委員)：会議資料の事前配布時期を早めてほしい。</p> <p>(事務局)：検討する。</p> <p>7 閉会</p>
会議資料	議題（１）及び添付資料（個人情報掲載のため会議終了後回収）
公開・非公開 の別	1 公開      2 一部公開      3 <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">非公開</span> (傍聴者 人)
その他	個人の所得情報等保護のため非公開